

高知県金融経済概況

【概 論】

高知県の景気は持ち直しの動きが続いているが、新型コロナウイルス感染症にかかる感染再拡大の影響が一部で見られている。

前回の概況公表時（11月中旬）以降の県内景気を見ると、個人消費および観光は引き続き徐々に持ち直しているが、新型コロナウイルス感染症にかかる感染再拡大の影響が一部みられている。設備投資と住宅投資は弱めの動きが続いている。公共投資は高水準で推移している。また、製造業の生産は、全体では弱めの動きが続いている。この間、労働需給面での弱さや雇用者所得への下押し圧力は続いているが、一段と悪化する動きはみられていない。

先行きについて、当面の間は、不確実性が従来以上に高まると考えられる。今後とも、新型コロナウイルス感染症の動向や、それが県内の企業収益、雇用・所得等に与える影響について、注視していく必要がある。

【各 論】

1. 需要項目別の動向

公共投資は、高水準で推移している。

発注の動きを示す公共工事請負金額をみると、11月は前年を下回った（20/11月前年比：▲32.8%）。

設備投資は、弱めの動きが続いている。

2020年度の設備投資額（20/12月短観）は、中期的な事業運営を展望した研究開発投資・新規出店投資の追加や、売上・収益見通しの改善に伴う維持更新投資の積み増しがみられるも、全体では、前回調査から1割程度上方修正され、概ね前年度並みの計画となっている（全産業前年度比：+1.8%）。

もっとも、こうした投資額の積み増しはごく一部の企業に限られており、多くの先では、慎重な投資スタンスに変化はみられていない。

この間、企業からみた生産設備や営業用設備の過剰感（20/12月短観）は横ばい圏内で推移している（生産・営業用設備判断D. I. <「過剰」－「不足」>、20/9月：+4→20/12月：+6）。

個人消費は、財消費を中心に徐々に持ち直す動きが続いているが、新型コロナウイルス感染症にかかる感染再拡大の影響がサービス消費で一部みられている。

大型小売店¹およびコンビニエンスストアでは、販売の伸びは頭打ちとなっているが、底堅く推移している。家電量販店の販売動向は、振れを伴いつつも持ち直しが続いている。乗用車新車登録台数（20/10月前年比：+31.0%）は、持ち直しが続いている。旅行取扱高は、底打ち感はあるが引き続き低水準で推移している。

観光は、徐々に持ち直す動きが続いているが、新型コロナウイルス感染症にかかる感染再拡大の影響が一部みられている。

県内の主要観光施設への入込客数（20/10月前年比：▲14.2%＜速報値＞）、主要旅館・ホテルの宿泊客数（同：▲10.5%）は、前年比のマイナス幅が縮小してきている。

住宅投資は、弱めの動きが続いている。

10月の新設住宅着工戸数は、貸家を中心に前年を上回った（20/10月前年比：+59.8%）が、ウエイトの高い持家は引き続き弱めの動きとなっている。

2. 生産

製造業の生産は、業種等によるバラツキを伴いつつ、全体では弱めの動きが続いている。

機械は、土木工事向けの減少により更に弱めの動きとなっている。食料品は、飲食店向けで弱めの動きが続いているが、一部で観光・通販向け等の増加がみられている。窯業・土石製品は、輸出向け等を中心に持ち直しつつある。パルプ・紙・紙加工品および鉄鋼では、IT・自動車部品向けが持ち直しているが、全体では弱めの動きが続いている。

3. 雇用・所得

労働需給は、求人を増やす先が一部でみられるが、基調としては弱い動きが続いている。

10月の有効求人倍率は、前月より上昇した（20/10月：0.99倍）。

雇用者所得については、引き続き下押し圧力がかかっているもと、冬季賞与を引き下げる動きがみられている。

1人当りの現金給与総額は、振れを伴いつつも概ね前年を下回って推移している（20/9月前年比：+2.5%＜速報値＞）。

¹ 県内の百貨店、ショッピングセンター、スーパー等。

4. 物価

消費者物価（高知市、生鮮食品を除く総合）は、教養娯楽や交通・通信等が前年を下回ったため、前年比小幅のマイナスとなった（20/10月前年比：▲0.4％）。

5. 企業倒産

企業倒産は、低めの水準で推移している（20/11月：倒産件数2件＜前年7件＞、負債総額172百万円＜同545百万円＞）。

6. 金融

実質預金（銀行、信金、信組）は、法人預金や個人預金の増加から、前年を上回っている（20/10月末残前年比：+8.3％）。

貸出(同)は、企業向けや地公体向けの増加から、前年を上回っている（同：+6.7％）。

貸出約定平均金利（銀行）は、前月を下回っている（20/10月：1.249％）。

以 上

【本文中の使用計数等の出所】

- ・乗用車新車登録台数：四国運輸局「自動車保有台数と販売状況速報」、主要観光施設への入込客数：高知県「月別観光施設利用実績」、新設住宅着工戸数：国土交通省「建築着工統計調査報告」、公共工事請負金額：西日本建設業保証株式会社「高知県内の公共工事動向」、有効求人倍率：厚生労働省「一般職業紹介状況」、現金給与総額：高知県「毎月勤労統計調査地方調査」、消費者物価（高知市、生鮮食品を除く総合）：総務省「消費者物価指数」、企業倒産：東京商工リサーチ「高知県企業倒産状況」。
- ・その他の項目は、日本銀行高知支店が個別に収集したもの。
- ・なお、利用統計は公表月によって異なる。